

# ブダペスト通信

盛田 常夫



2024年 NO. 14

8月10日

## ハンガリーの五輪メダル賞金と年金事情

ハンガリーのパリ五輪報奨金は東京五輪時の10%増しと決められました。今次のメダル獲得者と入賞者（8位まで）の報奨金は以下の通りです。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 金メダル | 5500万 Ft（1人当たり） |
| 銀メダル | 3900万 Ft        |
| 銅メダル | 3100万 Ft        |
| 4位   | 2300万 Ft        |
| 5位   | 1500万 Ft        |
| 6位   | 1200万 Ft        |
| 7位   | 600万 Ft         |
| 8位   | 300万 Ft         |

2024年8月10日

現在の為替レート（100円=240Ft）で換算すると、金メダル受賞者はおよそ2300万円の報奨金を受けることになります。

ハンガリーでは1998年から、メダル獲得者に年金が付けられるようになりました。これはプロ競技がない種目で、選手の生活が苦しいことから導入されたもので、その額は法令で決められます。

現在の法令では、基準になる年金額は前年の平均給与月額（グロス）が算定基準になり、その額は571,200Ftです。金メダル受賞者はこの全額、銀メダルは70%、銅メダルは50%が、算定基礎になります。この基準額に獲得したメダルの数を掛けたものが、年金総額になります。

「鉄の女」として知られた競泳のホッサー・カティンカは今年35歳になり、五輪メダル選手の年金支給年齢に達しました。彼女はこれまでの五輪で、3個の金メダルと1個の銀メダルを獲得したので、年金基準金額の3.7倍が年金月額になります。つまり、571,200Ftの3.7倍である2,003,440Ftが彼女の年金月額になり、35歳に達した時からこの年金が生涯にわたって支給されます。平均給与月額が変われば、それに応じて年金額も変わります。現在の為替レートで、およそ月額80万円の年金が生涯にわたって支給されるということになります。

この年金が多いかどうかは意見が分かれるところですが、1年しか大統領職を務めなかったノヴァク・カタリンは月額460万Ftの終身年金を得ているほか、彼女の住居、専用車（運転手付き）、事務所秘書3名の費用も国庫から支給されています。こちらの方が法外なぼったくりと言われても仕方がないでしょう。国の経済力に見合わない特権を、エリートに与えていると言われても仕方がありません。

ハンガリーに比べて、日本の報奨金はあまりに低すぎます。プロ競技のない種目のスポーツ選手を鼓舞するには、せめて年金を付ける工夫が必要かもしれません。